

新刊のご案内

「縁えにし 人の輪が仕事を大きくする ——アフラック創業者・大竹美喜の軌跡」

馬場隆明 著 1575円 四六版288頁 2013年1月10日発売



がん保険のパイオニア「アフラック」をゼロから立ち上げた男は、いかにして同社を日本有数の保険会社に育てあげたのか。失敗を重ねてもあきらめない確固たる信念と行動力、人を惹きつけてやまない人間的磁力、その源泉に迫る。

プロローグより

取材を進めるうちに、アフラックの成功は、大竹個人の努力や人間性だけでなし遂げられたものではなく、社の内外の多くの協力者、支援者の力によるところが大きいこともわかってきた。

本書では、大竹と浅からぬ縁のある30人以上の人たちから話を聞き、また多数の資料にあたることで、大竹とアフラックの今日に至る軌跡をできる限り客観的に描くよう努めたつもりである。そこから人との出会い、人の輪の大切さを、あわせて読み取っていただければ幸いです。

もちろん、人の輪と言っても、ただの仲良しクラブでは意味がない。トーハン前相談役の上瀧ではないが、自分の足で立つ「大竹のような人格」が切磋琢磨しあう人間関係、それが今の日本に最も必要とされているのではないかと考えさせられた。

「大竹のような人格」といっても一言で言い表すのは難しいが、あえて言うなら、それは大竹が「大恩人」と敬愛する故・山口信夫（元日本商工会議所会頭、元旭化成会長）が、大竹を評した次の言葉がふさわしい。

「一人で考え、一人で行動するという確固たる信念と高い志を持った人」

【目次】

- 第1章 彷徨 人間力を育んだ青春時代の蹉跎
- 第2章 天命 アフラック日本社創業までの険しき道のり
- 第3章 疾風 アフラック日本社「成長の軌跡」
- 第4章 憂国 もう一つの本業「社会貢献活動」
- 第5章 愛国 次世代を担う人材育成への取り組み
- 第6章 信頼 大竹流人間関係を広げるポイント
- 終章 未来 日本人の遺伝子

馬場隆明(ばば・たかあき)

1949年東京生まれ。中央大学文学部卒業後、エネルギー専門誌記者、国際ビジネス誌『フォーブス日本版』編集者などを経て2009年より文筆業。著書に『幕末維新を駆け抜けた男たち 最後の一日』（小社刊）などがある。

■お近くの書店でお買い求めください。もしくはアマゾン、楽天ブックスなどインターネットのショッピングサイトでお求めください。送料がかからないのでお勧めです。
■弊社にお申し込みいただく場合は、送料が別途200円かかります。下記項目に必要な事項をご記入のうえ 03-3585-7703 にファクスしてください。



KKベストブックス

東京都港区麻布台3-1-5 日ノ樹ビル5F

☎03-3583-9762 FAX03-3585-7703

http://bestbookweb.com

お名前	縁 人の輪が仕事を大きくする	冊	円
お届け先 〒	送料		200円
☎ FAX	上記の商品を申し込みます	合計	円

本書の取材にご協力いただいた方々（50音順・敬称略）

- 網倉和仁（元鹿島建設専務取締役）
井之上喬（井之上パブリックリレーションズ社長）
榎本一彦（福岡地所代表取締役会長）
大石正守（国際保険会長）
大黒昭（アスピカ会長、元第一勧業銀行常務）
大前孝治（城北信用金庫理事長、全国信用金庫協会会長）
尾崎護（矢崎総業顧問、元大蔵事務次官）
神垣園子（元アフラック取締役）
金澤昭雄（公益財団法人警察協会会長、元警察庁長官）
神藏孝之（イマジニア会長）
清原武彦（産業経済新聞社会長）
黒岩祐治（神奈川県知事）
上瀧博正（トーハン前取締役相談役）
小林陽太郎（富士ゼロックス元取締役会長）
小宮山宏（三菱総合研究所理事長、前東京大学総長）
坂入知行（ヨークインシュアランス＝現セブン・フィナンシャルサービス＝前
取締役相談役）
澁谷耕一（リッキービジネスソリューション代表）
島田晴雄（千葉商科大学学長）
高田紘一（滋賀銀行会長）
高山昭三（がん研究振興財団理事長）
中井保（ABC開発元会長）
鍋島雅代（元大竹美喜アフラック最高顧問付秘書）
西崎哲郎（東京国際コンサルティング会長、元共同通信国際局長）
西澤宏繁（前企業再生支援機構社長）
西谷武夫（ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド会長）
野田智義（特定非営利活動法人ISL理事長）
松尾文夫（ジャーナリスト、元共同通信ワシントン支局長）
船戸義徳（アジア・アライアンス・ホールディングス社長）
古川貞二郎（元内閣官房副長官）
山崎敏子（元海外広報協会理事長）
山崎光博（板橋大竹塾会長、山芳製菓会長）
渡邊勝利（東濃信用金庫会長）

